

「禁欲主義から拝金主義へ」

山梨大学名誉教授・前山梨大学副学長・伊藤 洋

18世紀、主として西
 ヨーロッパの資本主
 義が芽生えたのは、
 代わつてやめた天職
 効率が上がるため、
 の持ち手が余つて、
 を持たせると市場を
 つたがるとは、まじ
 あつたが、そのマツ
 エターバトは名著「
 スターバトイズム倫
 資本主義の精神と倫
 庫（に書いてある。岩
 ルターと並ぶ宗教改
 家カルヴァンは、この
 に生を受け、全ての予
 が天国に行くことを予
 されて、多くの者は地
 く、多くの者が、その
 ちるのだが、その中
 つて、天職に就く者
 けが死後に神の台に
 れるの、である、と説
 彼らは、陰日向なく働
 「天職」がいかにして
 く、できるか、常に上
 し、族を守り、贅を
 家族を、神の無駄に
 たか、人々であつた、
 汗する人々であつた、
 もいう。

よつては、研究開発
 用、大規模な設備
 なく、資本は必要と
 り、ここで、金を
 対して、結果的に
 資し、能率的人行
 業「が援助するに
 ように、神の座も
 同じよう、神の座
 この、である、と説
 た、こう、堅苦しい
 を理想とした、が、
 イニズムであり、
 こ、いう、精神を、
 地域に、前期資本
 長、して、いった、
 フランクス、オランダ
 し、遅れて、ドイツ
 て、カルヴァン主義
 盤と、する、西、近
 主義、世界が作り、
 て、いは、説いた、
 パーは、黙々と勤
 働、金持ちになつた
 は、金持ちになつた
 り、勤勉に努めた、
 を、勤、勉、め、こ
 ある、か、見、な、
 を、逆、か、勤、勉、
 は、全、て、勤、勉、
 である、が、な、
 ば、何、が、な、
 にな、る、う、な、
 金、が、必、要、に、
 金、が、必、要、に、
 金、が、必、要、に、

